

報告第 12 号

令和 3 年度

公益財団法人太宰府市国際交流協会の経営状況報告について

上記について、別資料のとおり報告する。

事業報告書 決算書

令和 4 年 8 月 29 日 提出

太宰府市長 楠 田 大 蔵

公益財団法人太宰府市国際交流協会

理 由

公益財団法人太宰府市国際交流協会の経営状況について、地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 243 条の 3 第 2 項の規定により報告する。

目 次

	ページ
令和 3 年度 公益財団法人太宰府市国際交流協会事業報告書	1～8
令和 3 年度 公益財団法人太宰府市国際交流協会決算書	9～18
令和 3 年度 事業年度の業務及び財産の状況等監査報告書	19

令和 3 年度

事業報告書

自 令和 3 年 4 月 1 日
至 令和 4 年 3 月 3 1 日

公益財団法人太宰府市国際交流協会

事業報告書

本協会は、古代からアジアに開かれ、歴史、文化等が連綿と今日まで続いてきた太宰府ならではの地域性に鑑み、未来志向の国際交流を促進する活動を行うことにより、市民一人ひとりが個性、多様性を認め合いながら国際的な相互理解を深める多文化共生社会の実現を目指し、地域の発展と国際平和に貢献するために、令和3年度は次の三つの事業を実施した。但し、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため一部事業が中止となった。

- ア 国際交流促進事業・・・3事業
- イ 外国人学生支援事業・・・2事業
- ウ 在住外国人支援事業・・・2事業

ア 国際交流促進事業

1. フレンズベル倶楽部メンバーの集い

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
賛助会員へのアンケートを実施
(総会行事に代わるものとして令和2年度事業報告及び決算報告をA3用紙に纏め送付した)

2. 太宰府市民政庁まつり出展

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず

3. 世界文化体験講座

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

4. 国際理解講座

藤田千代子さんの講演『アフガニスタンに命の水を～中村哲医師・PMSと共に～』

開催日：令和4年1月22日(土)

場 所：プラム・カルコア太宰府4階多目的ホール

参加者：53名

1990年、中村哲医師の赴任先であったパキスタン・ペシャワールのミッション病院へ看護師として赴任された藤田千代子さんが、現地で医療活動や井戸掘り、食糧配給、また用水路事業について一貫して中村哲医師の活動を支えてこられた。講演では、中村医師の30年以上にわたる医療活動や農業、井戸、用水路建設などの現地活動を報告していただき、講演後は、活発な質疑が交わされた。

参加者から中村哲医師の貴重な現地での活動報告を知ることができた。また、

世界の平和や人の命の大切さを学ぶ機会を得ることができた、など好意的な意見が多かった。

5. 広報啓発事業

(1) パンフレット、資料収集・提供

- ・協会事務局窓口や太宰府市いきいき情報センター、太宰府館等の公共施設に国際交流関連の刊行物や資料を配架し、協会のPR、国際交流の啓発を図った。
- ・より多くの市民にまずは事務局の存在に関心を持ってもらえるよう、協会事務局窓口が多言語や国際交流に関するフリーペーパーを集めるなど配架内容の見直しを行った。
- ・現在加入している福岡国際関係団体連絡会(FUKU-NET)ほか各種国際交流関係団体や近隣の他市国際交流協会等他団体との連携を図り、送付された資料を掲示、アンケートに回答するなどの情報交換を行った。

<他団体連携参画会議一覧>

	開催日	参加会議等	場 所	主 催
1	4月20日(火)	福岡国際関係団体連絡会(FUKU-NET)第188回連絡会	福岡市国際会館4階第1会議室	福岡国際関係団体連絡会
2	9月28日(火)	令和3年度市町村国際交流団体会議	ZOOMによるオンライン会議	(公財)福岡県国際交流センター
3	10月16日(土)	第19回外国人による日本語スピーチコンテスト	福岡市市民福祉プラザ(ふくふくプラザ)1階	日本語スピーチコンテスト実行委員会
4	10月19日(火)	PMS 院長補佐藤田千代子さん講演会	えーるピア久留米 視聴覚ホール	久留米市生涯学習センター
5	10月26日(火)	福岡国際関係団体連絡会(FUKU-NET)第191回連絡会	オンライン(Zoom)	福岡国際関係団体連絡会
6	1月14日(金)	令和3年度「多文化Opinion Exchange」	オンライン(Zoom Webinar)	一般財団法人自治体国際化協会

- ・太宰府市庁舎1階にて協会事業パネル展を開催した。
《太宰府市国際交流協会事業報告パネル展開催状況》
期 間：8月2日(月)～8月13日(金)
場 所：太宰府市庁舎1階市民ギャラリー

(2) 機関紙の発行

- ・賛助会員会報「フレンズベル NEWS」を 12 回発行した。

(3) ホームページ情報発信

- ・本協会のホームページにて、協会の事業や活動を広くアピールしていくための情報発信を行った。

○ホームページアドレス：http://www.dciea.or.jp/

○Twitter アカウント：(公財) 太宰府市国際交流協会 (DCIEA) @DazaifuCIEA

6. 国際理解教育支援事業

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

7. 国際交流団体への活動助成

計 1 団体

① 太宰府西小学校「姉妹校交流」「ワールド交流会」

申請者：太宰府市立太宰府西小学校 P T A

申請日：令和 3 年 8 月 19 日（交付決定日 9 月 27 日）

開催日：「姉妹校交流」令和 3 年 11 月 10 日（水）

「ワールド交流会」令和 3 年 12 月 18 日（土）新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

場 所：太宰府市立太宰府西小学校

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため「姉妹校交流」はオンライン交流へ、また「ワールド交流会」は中止のため活動助成金は全額返還となった

8. ホストファミリー事業

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず

9. 市内並びに近隣の国際交流団体が行う交流事業への共催、後援等の実施

計 2 団体

① 第 40 回太宰府少年の船

申請日：令和 3 年 3 月 4 日（後援決定日 3 月 5 日）

開催日：令和 3 年 8 月 6 日（金）～10 日（火）新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の為中止

主 催：太宰府少年の船協会

② BRIDGE KIDS PROGRAMS 2021

申請日：令和 3 年 5 月 31 日（後援決定日 6 月 3 日）

開催内容：新型コロナウイルス感染症の世界的な大流行の終息の見通しが立たず、それに伴う海外への渡航制限や現地での行動制限などの規制も未だ厳しい状況が続いている為、参加者及び関係者の安全確保及び感染拡大防止の為、派遣型事業は中止となった。なお、バーチャル型事業はオンラインを利用した異文化交流プログラムに

て実施された。

主 催：NPO 法人 アジア太平洋子ども会議・イン福岡

イ 外国人学生支援事業

1. 留学生フォーラム

「外国人留学生在日本で就職を勝ち獲るために」

開催日：令和 3 年 8 月 28 日（土）

場 所：オンラインで開催

参加者：54 名（中国 7 人、ベトナム 17 人、ネパール 27 人、インドネシア 1 人、その他不明 2 人）

福岡県行政書士会様及び市内に本社がある油機エンジニアリング様のご協力のもと、オンラインで開催。日本で就労するための注意点や元留学生の視点から様々な体験談や貴重な情報を得る機会となった。留学生からも参加して良かったという感想を多くいただいた。

2. 日本文化体験講座

「書道教室」

開催日：令和 3 年 11 月 20 日（土）

場 所：太宰府天満宮余香殿

参加者：20 名（ベトナム 6 人、中国 4 人、ネパール人 2 人、インド 2 人、日本 6 人）

留学生や在住外国人と日本人を対象に日本の文化を体験して、日本文化の良さを知ってもらうことを目的に日本文化体験講座（書道教室）を実施した。

太宰府高等学校書道部の生徒さん達による書道パフォーマンスの披露や太宰府高等学校出身の書道家による楽しい書道教室を体験してもらった。

ウ 在住外国人支援事業

1. 日本語教室支援

太宰府日本語教室ことだまの会に委託し、在住外国人を対象に日本語の習熟ならびに日本文化や生活習慣を学ぶ場として「太宰府にほんご教室」を毎週月曜日に太宰府市いきいき情報センターにて実施した。新型コロナウイルスの影響で 16 回休講とした。

委託先：太宰府日本語教室ことだまの会

回 数：年間 28 回

曜日時間：毎週月曜日 10:00～11:45

場 所：太宰府市いきいき情報センター 1 階 B ルーム・2 階 209 号室

学習者：1 回あたり 2 名～10 名（入会者 9 名、年間延べ 141 人受講）

出身国：6 か国（韓国、中国、台湾、香港、フランス、オーストラリア）

スタッフ：5名（常時講師5名）
2. 生活情報ガイドブック

本協会と太宰府市が共同で作成している「外国人のための太宰府市生活情報ガイドブック」の日本語版、英語版、中国語版、韓国語版、ベトナム語版、やさしい日本語版を年度当初、市民図書館や市役所、本協会、また留学生が在籍する市内3大学（筑紫女学園大・日本経済大・九州情報大）に配架した。
なお、今年度は冊子に係る部署に調査を行い、冊子全体を更新する理由が薄いため、人命に関わる部分の修正箇所のみ紙を挟んで対応した。
・その他在住外国人等の支援のために太宰府市から本協会に依頼があった通訳・翻訳は2件であった。

《生活情報等に関する通訳・翻訳の受託》

	時 期	依頼者	内 容
1	令和3年12月	都市計画課	どんかん道、日田街道、参詣道、歴史の散歩道のサイン整備事業に係る文化財看板の翻訳 (日本語から英語・中国語)
2	令和4年1月	子育て支援課	小児定期予防接種の接種記録(新型コロナウイルスワクチン接種に関する)の翻訳 (中国語から日本語)

令和3年度公益財団法人太宰府市国際交流協会会議開催状況

○評議員会

第1回評議員会

令和3年6月22日（火）書面による決議

第2回評議員会

令和4年3月30日（水）14:00～14:30 太宰府市役所庁議室

○理事会

第1回理事会

令和3年4月19日（月）18:30～18:50 太宰府市役所4階大会議室

第2回理事会

令和3年5月25日（火）18:30～19:28 太宰府市役所4階大会議室

第3回理事会

令和3年6月22日（火）18:30～18:49 太宰府市役所4階405会議室

第4回理事会

令和3年10月18日（月）18:48～19:33 太宰府市いきいき情報センター203

第5回理事会

令和4年2月16日（水）18:30～19:20 太宰府市役所4階405会議室

○監査

令和3年5月14日（金）9:45～11:40 太宰府市いきいき情報センター2階
国際交流協会事務室

○運営委員会

第1回運営委員会

令和3年4月19日（月）19:00～19:54 太宰府市役所4階大会議室

第2回運営委員会

令和3年5月25日（火）19:35～20:20 太宰府市役所4階大会議室

第3回運営委員会

令和3年6月22日（火）18:50～20:00 太宰府市役所4階405会議室

第4回運営委員会

令和3年7月21日（水）18:30～20:30 太宰府市役所4階大会議室

第5回運営委員会

令和3年8月24日（火）18:30～19:50 太宰府市役所4階大会議室

第6回運営委員会

令和3年9月21日（火）18:36～20:04 太宰府市役所3階庁議室

第7回運営委員会

令和3年10月18日（月）19:42～20:15 太宰府市いきいき情報センター203

第8回運営委員会

令和3年11月15日（月）18:30～19:37 太宰府市いきいき情報センター203

第9回運営委員会

令和3年12月21日（火）18:30～19:30 太宰府市いきいき情報センター203

第10回運営委員会

令和4年1月18日（火）18:30～20:30 太宰府市役所4階404会議室

第11回運営委員会

令和4年2月16日（水）19:25～20:27 太宰府市役所4階405会議室

第12回運営委員会

令和4年3月22日（火）18:31～20:24 太宰府市いきいき情報センター203

事業報告の附属明細書

事業報告を補足する重要な事項はない。

令和3年度

決算書

公益財団法人 太宰府市国際交流協会

貸借対照表

令和 4年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	2, 539, 802	2, 236, 696	303, 106
貯蔵品	15, 008	22, 224	△ 7, 216
前払費用	29, 400	20, 000	9, 400
流動資産合計	2, 584, 210	2, 278, 920	305, 290
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	10, 000, 000	10, 000, 000	0
基本財産合計	10, 000, 000	10, 000, 000	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
什器備品	187, 462	3	187, 459
その他固定資産合計	187, 462	3	187, 459
固定資産合計	10, 187, 462	10, 000, 003	187, 459
資産合計	12, 771, 672	12, 278, 923	492, 749
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1, 728, 077	953, 335	774, 742
前受金	38, 000	12, 000	26, 000
預り金	42, 329	14, 293	28, 036
流動負債合計	1, 808, 406	979, 628	828, 778
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	1, 808, 406	979, 628	828, 778
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	10, 000, 000	10, 000, 000	0
指定正味財産合計	10, 000, 000	10, 000, 000	0
(うち基本財産への充当額)	(10, 000, 000)	(10, 000, 000)	0
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	963, 266	1, 299, 295	△ 336, 029
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	10, 963, 266	11, 299, 295	△ 336, 029
負債及び正味財産合計	12, 771, 672	12, 278, 923	492, 749

正味財産増減計算書

令和3年 4月 1日 から令和 4年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	200	1, 000	△ 800
受取会費			
一般会員受取会費	445, 000	410, 000	35, 000
事業収益			
外国人学生支援事業収入	7, 000	8, 300	△ 1, 300
受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	3, 900, 000	3, 900, 000	0
雑収益			
受取利息	17	17	0
その他	1		1
経常収益計	4, 352, 218	4, 319, 317	32, 901
(2) 経常費用			
事業費			
賃金	1, 031, 838	836, 799	195, 039
賞与	50, 667	0	50, 667
福利厚生費	144, 688	134, 358	10, 330
旅費交通費	30, 440	60, 800	△ 30, 360
通信運搬費	201, 301	217, 365	△ 16, 064
減価償却費	8, 520	16, 985	△ 8, 465
消耗品費	169, 053	120, 679	48, 374
消耗什器備品費	7, 900	0	7, 900
印刷製本費	6, 930	248, 185	△ 241, 255
賃借料	228, 347	204, 727	23, 620
会場使用料	26, 290	12, 370	13, 920
交際費	3, 000	13, 000	△ 10, 000
保険料	10, 600	12, 700	△ 2, 100
諸謝金	92, 000	152, 700	△ 60, 700
支払負担金	4, 000	4, 000	0
支払助成金	0	50, 000	△ 50, 000
委託費	250, 000	250, 000	0
雑費	10, 076	9, 425	651
事業費計	2, 275, 650	2, 344, 093	△ 68, 443
管理費			
賃金	1, 031, 834	836, 801	195, 033

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
賞与	50,668	0	50,668
福利厚生費	144,696	130,390	14,306
旅費交通費	191,500	104,640	86,860
通信運搬費	109,496	98,796	10,700
減価償却費	8,521	16,986	△ 8,465
消耗品費	40,664	16,780	23,884
消耗什器備品費	12,800	0	12,800
印刷製本費	6,930	0	6,930
賃借料	228,354	180,996	47,358
会場使用料	2,460	11,820	△ 9,360
交際費	18,310	0	18,310
諸謝金	0	19,552	△ 19,552
租税公課	600	600	0
委託費	528,000	528,000	0
雑費	37,764	31,089	6,675
管理費計	2,412,597	1,976,450	436,147
経常費用計	4,688,247	4,320,543	367,704
当期経常増減額	△ 336,029	△ 1,226	△ 334,803
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 336,029	△ 1,226	△ 334,803
当期一般正味財産増減額	△ 336,029	△ 1,226	△ 334,803
一般正味財産期首残高	1,299,295	1,300,521	△ 1,226
一般正味財産期末残高	963,266	1,299,295	△ 336,029
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	200	1,000	△ 800
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 200	△ 1,000	800
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	10,000,000	10,000,000	0
指定正味財産期末残高	10,000,000	10,000,000	0
Ⅲ 正味財産期末残高	10,963,266	11,299,295	△ 336,029

1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法
什器備品・・・定額法によっている。
- (2) 消費税等の会計処理
消費税等の処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高
基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	10,000,000	0	0	10,000,000
小 計	10,000,000	0	0	10,000,000
特定資産				
—	—	—	—	—
小 計	—	—	—	—
合 計	10,000,000	0	0	10,000,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳
基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	10,000,000	(10,000,000)	0	0
小 計	10,000,000	(10,000,000)	0	0
特定資産				
—	—	—	—	—
小 計	—	—	—	—
合 計	10,000,000	(10,000,000)	0	—

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	607,877	420,415	187,462

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表計上の記載区分
補助金						
運営費補助金	太宰府市	0	3,900,000	3,900,000	0	一般正味財産
合 計						

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。
(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	200
小 計	200
合 計	200

令和3年度

附属明細書

公益財団法人 太宰府市国際交流協会

附属明細書

1. 重要な固定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金	10,000,000	0	0	10,000,000
	基本財産計	10,000,000	0	0	10,000,000
その他固定資産	什器備品	3	204,500	17,041	187,462
	その他固定資産計	3	204,500	17,041	187,462

令和3年度

財産目録

財 産 目 録

令和 4年 3月 31日 現在

(単位：円)

貸 借 対 照 表 科 目		場 所 ・ 物 量 等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現金	手元保管	小口現金として	34,200
	普通預金	西日本シティ銀行 五条支店	運転資金として	1,855,701
	普通預金	ゆうちょ銀行郵便振替口座	賛助会費用口座として	649,901
	貯蔵品	切手	通信運搬費として	15,008
	前払費用	東京海上日動火災保険(株)	令和3年度傷害保険	29,400
流動資産合計				2,584,210
(固定資産)				
基本財産	定期預金	西日本シティ銀行 五条支店	基本財産として保有	10,000,000
その他固定資産	什器備品	ノートパソコン1台、 デスクトップパソコン3台	業務に使用している	187,462
固定資産合計				10,187,462
資産合計				12,771,672
(流動負債)	未払金	NTT西日本	3月分固定電話使用料	4,407
	未払金	NTT西日本	3月分インターネット使用料	6,126
	未払金	楽天モバイル(株)	携帯電話使用料	3,302
	未払金	松尾公認会計士事務所	3月分委託費	29,937
	未払金	NTTコミュニケーションズ(株)	ホームページサーバー使用料	3,058
	未払金	富士ゼロックス福岡(株)	コピー機使用料	40,245
	未払金	太宰府市	令和3年度補助金返還金	1,600,000
	未払金	南福岡社会保険事務所	社会保険料	41,002
	前受金	賛助会員に対するもの	令和4年度賛助会費として	38,000
	預り金	南福岡社会保険事務所	社会保険料 (個人負担分)	22,248
	預り金	筑紫税務署	源泉所得税預り金	20,081
流動負債合計				1,808,406
固定負債合計				0
負債合計				1,808,406
正味財産				10,963,266

公益財団法人 太宰府市国際交流協会

正味財産増減計算書内訳表
令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

令和4年5月18日

		(単位：円)	
科 目	公益目的事業会計 国際交流事業	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	200		200
受取会費			
一般会員受取会費	297,000	148,000	445,000
事業収益			
外国人学生支援事業収入	7,000		7,000
受取補助金			
受取地方公共団体補助金	1,950,000	1,950,000	3,900,000
受取寄付金			
受取寄付金			
雑収益			
受取利息	17		17
その他	1		1
経常収益計	2,254,218	2,098,000	4,352,218
(2) 経常費用			
事業費			
賃金	1,031,838		1,031,838
賞与	50,667		50,667
福利厚生費	144,688		144,688
旅費交通費	30,440		30,440
通信運搬費	201,301		201,301
減価償却費	8,520		8,520
消耗品費	169,053		169,053
消耗什器備品費	7,900		7,900
印刷製本費	6,930		6,930
賃借料	228,347		228,347
会場使用料	26,290		26,290
交際費	3,000		3,000
保険料	10,600		10,600
諸謝金	92,000		92,000
支払負担金	4,000		4,000
支払助成金	0		0
委託費	250,000		250,000
雑費	10,076		10,076
事業費計	2,275,650		2,275,650
管理費			
賃金		1,031,834	1,031,834
賞与		50,668	50,668
福利厚生費		144,696	144,696
旅費交通費		191,500	191,500
通信運搬費		109,496	109,496
減価償却費		8,521	8,521
消耗品費		40,664	40,664
消耗什器備品費		12,800	12,800
印刷製本費		6,930	6,930
賃借料		228,354	228,354
会場使用料		2,460	2,460
交際費		18,310	18,310
租税公課		600	600
委託費		528,000	528,000
雑費		37,764	37,764
管理費計		2,412,597	2,412,597
経常費用計	2,275,650	2,412,597	4,688,247
当期経常増減額	△ 21,432	△ 314,597	△ 336,029
2 経常外損益の部			
① 経常外収益			
経常外収益計			0
② 経常外費用			
経常外費用計			0
当期一般正味財産増減額			△ 336,029
一般正味財産期首残高			1,299,295
一般正味財産期末残高			963,266
II 指定正味財産増減の部			
① 基本財産運用益			
基本財産受取額	200		200
② 一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 200		△ 200
当期指定正味財産増減額			0
指定正味財産期首残高			10,000,000
指定正味財産期末残高			10,000,000
III 正味財産期末残高			10,963,266

公益財団法人太宰府市国際交流協会

理事長 松下 博文 様

公益財団法人太宰府市国際交流協会

監事 宮原 勝美

監事 山本 祥子

私たち監事は、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの事業年度の業務及び財産の状況等を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2. 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況を適正に示しているものと認めます。

令和 4 年度

目 次

	ページ
令和 4 年度 公益財団法人太宰府市国際交流協会事業計画書	1～4
令和 4 年度 公益財団法人太宰府市国際交流協会収支予算書	5～10

事業計画書 収支予算書

公益財団法人太宰府市国際交流協会

令和 4 年度 事業計画書

令和 4 年度 公益財団法人太宰府市国際交流協会事業計画書

1 基本方針

本協会は、平成 4 年の設立以来、市民一人ひとりが個性、多様性を認め合いながら国際的な相互理解を深める多文化共生社会の実現に向け、地域の発展と国際平和への貢献を目的としており、古代からアジアに開かれ、歴史、文化等が連綿と今日まで続いてきた太宰府ならではの地域性に鑑み、未来志向の国際交流を促進する活動を行っている。

活動内容としては、本協会が本市の国際交流の中核的組織であることから、市民、関係団体、行政などとの連携を図りながら、「市民の国際交流を促進する事業」、「外国人学生を支援する事業」、「在住外国人を支援する事業」の 3 つの分野における事業を展開しているところである。

令和 4 年度は、協会設立 30 周年を迎え、組織活性化に向けた取組みとして、賛助会員の加入促進、協会の中核となる組織づくり、市内外関係団体・機関とのネットワークづくりにより「人と人」、「組織と組織」のつながりを大切にしながら、協会組織の裾野を広げる取組みを進める。本協会では新型コロナウイルスの対策を行いながら、これまでの事業の充実を図り、外国人と市民との魅力ある交流を行い、時代に沿った事業展開のための情報収集や情報発信を積極的に行っていく。

2 公益目的事業

ア 国際交流促進事業

1. フレンズベル倶楽部メンバーのつどい

年間事業報告や今後の活動方針などの報告を行い、賛助会員、一般参加者、留学生、在住外国人の交流の促進を目的として開催する。

2. 太宰府市民政庁まつり出展

太宰府市民政庁まつりにおいて、来場者を対象に国際交流の普及啓発を目的として、協会の活動や外国文化等を紹介するスペースを設け、市民の国際化に対する関心を高めるとともに、留学生や在住外国人との交流の場とする。

また、戦災や飢餓あるいは突然の災害により被災し、悲惨な状況にある

国や地域の復興の一助として、会場で紹介するとともに募金活動を行い地域貢献を図る。

3. 世界文化体験講座

外国人講師もしくは、外国の言語や文化に精通した講師による外国の言語や文化の紹介を行い、外国への興味相互理解を図るために体験型の交流を通じた講座を開催する。

4. 国際理解講座

賛助会員や日本人市民を対象に、外国の文化、価値観を理解してもらうことを目的とした講演会や外国人と日本人市民との交流を交えた講座やサロン等を開催する。

5. 広報啓発事業

(1) パンフレット、資料収集・提供

- ・協会事務局窓口や太宰府市庁舎等の公共施設に国際交流関連の刊行物や資料を配架し、協会のPR、国際交流の啓発を図る。
- ・太宰府市いきいき情報センターおよび太宰府市庁舎1階市民ギャラリーにて協会事業報告パネル展を開催する。
- ・各種国際交流関係団体や近隣の他市国際交流協会等他団体との連携を図り、資料収集や情報交換を行う。

(2) 機関紙の発行

- ・賛助会員会報「フレンズベルNEWS」を発行し、協会活動の周知を図る。

(3) ホームページ情報発信

- ・本協会のホームページにて協会の事業や活動を広くPRするための情報発信を行う。ホームページアドレス：<http://www.dciea.or.jp>

6. 国際理解教育支援事業

市内の小中学校等で行われる国際理解教育等のボランティア講師（ゲストティーチャー）として、小中学校等の要請により、外国人および留学生を派遣し、子どもたちの国際化への関心を高め国際理解の促進を図る。

7. 国際交流団体への活動助成

市内で活動している団体等が、自主的に企画・立案・実施する国際交流事業に対して助成を行い、市民レベルの国際交流の推進を図る。助成金は別に定める補助対象経費の2分の1以内、限度額5万円とし、助成事業の積極的な広報を行う。

8. ホストファミリー事業

国際交流団体等からの要請により、日本の家庭（ホストファミリー）にホームステイ（宿泊）、ホームビジット（日帰り）の斡旋を行い、外国人と日本人との交流の促進を図る事業として実施する。

9. 市内並びに近隣の国際交流団体が行う交流事業への共催、後援

市内で活動する団体が、自主的に実施する国際交流事業に対し共催、後援を行い、国際交流及び国際理解の促進を図る。

10. 周年事業式典・記念誌

令和4年度は協会設立30周年の年にあたる。30周年を祝う記念事業（トーク&ライブ）を行う。周年を記念して記念誌を作成、発行する。

イ 外国人学生支援事業

1. 留学生フォーラム

外国人留学生が抱える問題を把握し、解決していくために、相談会および支援内容に沿った講座を開催する。

2. 日本文化体験講座

市民と外国人留学生との相互理解を図るために、日本でしか体験できない文化・スポーツ・料理・歴史（史跡）散策・体験施設訪問等、体験型の講座を開催する。

ウ 在住外国人支援事業

1. 日本語教室支援

在住外国人を対象に、日本語の習熟ならびに日本文化や生活習慣を学ぶ場として太宰府日本語教室ことだまの会に委託し、日本語教室を太宰府市と共催で毎週月曜日に太宰府市いきいき情報センターにて実施する。

2. 生活情報ガイドブック

在住外国人の太宰府市における生活の利便性向上のために、太宰府市と共同で作成している「外国人のための太宰府市生活情報ガイドブック」の情報について、必要に応じて情報収集および更新を行う。

令和4年度

収支予算書

公益財団法人太宰府市国際交流協会

収支予算書(正味財産増減予算書)

2022年4月1日から2023年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	1,000	1,000	0
基本財産受取利息	1,000	1,000	0
② 特定資産運用益	0	0	0
特定資産受取利息	0	0	0
③ 受取会費	430,000	470,000	△ 40,000
一般会員受取会費	430,000	470,000	△ 40,000
④ 事業収益	40,000	40,000	0
国際交流事業収入	30,000	30,000	0
外国人学生支援事業収入	10,000	10,000	0
在住外国人支援事業収入	0	0	0
⑤ 受取補助金等	6,400,000	5,500,000	900,000
地方公共団体補助金	6,400,000	5,500,000	900,000
民間団体助成金	0	0	0
⑥ 受取寄付金	0	0	0
受取寄付金	0	0	0
⑦ 雑収益	2,000	2,000	0
受取利息	1,000	1,000	0
雑収益	1,000	1,000	0
⑧ その他の収入	0	0	0
その他の収入	0	0	0
経常収益計	6,873,000	6,013,000	860,000
(2) 経常費用			
① 事業費	4,511,000	3,436,000	1,075,000
賃金	1,032,000	1,103,000	△ 71,000
福利厚生費	166,000	173,000	△ 7,000
会議費	0	0	0
旅費交通費	90,000	116,000	△ 26,000
通信運搬費	214,000	249,000	△ 35,000
消耗品費	355,000	590,000	△ 235,000
消耗什器備品費	0	0	0
印刷製本費	762,000	155,000	607,000
会場使用料	75,000	104,000	△ 29,000
交際費	20,000	30,000	△ 10,000
賃借料	203,000	203,000	0
保険料	30,000	34,000	△ 4,000
諸謝金	221,000	291,000	△ 70,000
支払負担金	4,000	4,000	0
助成金	50,000	100,000	△ 50,000
委託費	1,250,000	250,000	1,000,000
研修費	0	20,000	△ 20,000
修繕費	0	0	0
雑費	13,000	14,000	△ 1,000
減価償却費	26,000	0	26,000

令和4年度 資金調達及び設備投資の見込み

2022年4月1日から2023年3月31日まで

1 資金調達の見込みについて

当期間中における借入れの予定はない。

2 設備投資の見込みについて

当期間中における設備投資の予定はない。

(単位:円)			
科 目	当年度	前年度	増減
②管理費	2,362,000	2,543,000	△ 181,000
役員報酬	0	0	0
賃金	1,005,000	1,083,000	△ 78,000
福利厚生費	177,000	184,000	△ 7,000
会議費	15,000	15,000	0
旅費交通費	214,000	230,000	△ 16,000
通信運搬費	96,000	90,000	6,000
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	30,000	30,000	0
印刷製本費	10,000	10,000	0
会場使用料	15,000	15,000	0
交際費	20,000	20,000	0
賃借料	181,000	181,000	0
委託費	528,000	665,000	△ 137,000
支払負担金	10,000	10,000	0
支払寄付金	0	0	0
支払利息	0	0	0
租税公課	0	0	0
研修費	0	0	0
修繕費	0	0	0
雑費	35,000	10,000	25,000
減価償却費	26,000	0	26,000
経常費用計	6,873,000	5,979,000	894,000
評価損益等調整前当期経常増減額	0	34,000	△ 34,000
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	0	34,000	△ 34,000
2 経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
経常外収益計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	34,000	△ 34,000
一般正味財産期首残高	1,334,521	1,300,521	34,000
一般正味財産期末残高	1,334,521	1,334,521	0
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	1,000	1,000	0
一般正味財産への振替額	△ 1,000	△ 1,000	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	10,000,000	10,000,000	0
指定正味財産期末残高	10,000,000	10,000,000	0
Ⅲ 正味財産期末残高	11,334,521	11,334,521	0

予算書(正味財産増減計算ベース)内訳書

2022年4月1日から2023年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計					法人会計	内部取引消去	合計
	国際交流促進事業	外国人学生支援事業	在住外国人支援事業	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部								
1 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益	0	0	0	0	0	1,000		1,000
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0		0
受取会費	0	0	0	274,000	274,000	156,000		430,000
事業収益	30,000	10,000	0	0	40,000	0		40,000
受取補助金等	0	0	0	3,200,000	3,200,000	3,200,000		6,400,000
受取寄付金	0	0	0	0	0	0		0
雑収益	0	0	0	0	0	2,000		2,000
その他の収入	0	0	0	0	0	0		0
経常収益計	30,000	10,000	0	3,474,000	3,514,000	3,359,000		6,873,000
(2) 経常費用								
事業費	2,414,000	93,000	332,000	1,672,000	4,511,000	0		4,511,000
役員報酬	0	0	0	0	0	0		0
賃金	10,000	0	0	1,022,000	1,032,000	0		1,032,000
福利厚生費	0	0	0	166,000	166,000	0		166,000
会議費	0	0	0	0	0	0		0
旅費交通費	72,000	13,000	5,000	0	90,000	0		90,000
通信運搬費	47,000	5,000	2,000	160,000	214,000	0		214,000
消耗品費	230,000	30,000	10,000	85,000	355,000	0		355,000
消耗什器備品費	0	0	0	0	0	0		0
印刷製本費	710,000	0	37,000	15,000	762,000	0		762,000
会場使用料	60,000	15,000	0	0	75,000	0		75,000
交際費	20,000	0	0	0	20,000	0		20,000
賃借料	22,000	0	0	181,000	203,000	0		203,000
保険料	26,000	4,000	0	0	30,000	0		30,000
諸謝金	155,000	25,000	26,000	15,000	221,000	0		221,000
支払負担金	4,000	0	0	0	4,000	0		4,000
助成金	50,000	0	0	0	50,000	0		50,000
委託費	1,000,000	0	250,000	0	1,250,000	0		1,250,000
研修費	0	0	0	0	0	0		0
修繕費	0	0	0	0	0	0		0
雑費	8,000	1,000	2,000	2,000	13,000	0		13,000
減価償却費	0	0	0	26,000	26,000	0		26,000
管理費	0	0	0	0	0	2,362,000		2,362,000
役員報酬	0	0	0	0	0	0		0
賃金	0	0	0	0	0	1,005,000		1,005,000
福利厚生費	0	0	0	0	0	177,000		177,000
会議費	0	0	0	0	0	15,000		15,000
旅費交通費	0	0	0	0	0	214,000		214,000
通信運搬費	0	0	0	0	0	96,000		96,000
消耗什器備品費	0	0	0	0	0	0		0
消耗品費	0	0	0	0	0	30,000		30,000
印刷製本費	0	0	0	0	0	10,000		10,000
会場使用料	0	0	0	0	0	15,000		15,000
交際費	0	0	0	0	0	20,000		20,000
賃借料	0	0	0	0	0	181,000		181,000
支払負担金	0	0	0	0	0	10,000		10,000
支払寄付金	0	0	0	0	0	0		0
支払利息	0	0	0	0	0	0		0
委託費	0	0	0	0	0	528,000		528,000
研修費	0	0	0	0	0	0		0
租税公課	0	0	0	0	0	0		0
修繕費	0	0	0	0	0	0		0
雑費	0	0	0	0	0	35,000		35,000
減価償却費	0	0	0	0	0	26,000		26,000
経常費用計	2,414,000	93,000	332,000	1,672,000	4,511,000	2,362,000		6,873,000

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計					法人会計	内部取引消去	合計
	国際交流促進事業	外国人学生支援事業	在住外国人支援事業	共通	小計			
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,384,000	△ 83,000	△ 332,000	1,802,000	△ 997,000	997,000		0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0		0
当期経常増減額	△ 2,384,000	△ 83,000	△ 332,000	1,802,000	△ 997,000	997,000		0
2 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
経常外収益計								0
(2) 経常外費用								
経常外費用計								0
当期経常外増減額								0
当期一般正味財産増減額								0
一般正味財産期首残高								1,334,521
一般正味財産期末残高								1,334,521
II 指定正味財産増減の部								
基本財産運用益								
基本財産受取利息								1,000
一般正味財産への振替額								
一般正味財産への振替額								△ 1,000
当期指定正味財産増減額								0
指定正味財産期首残高								10,000,000
指定正味財産期末残高								10,000,000
III 正味財産期末残高								11,334,521